

敦賀っ子の通学の現状と課題 について

豊田 耕一

問

危険な通学路を自転車で中学校まで通う子供たちや、コミュニティバスによる通学の限界、通学の送迎を行う保護者の大きな負担という現状を踏まえて、行政としてスクールバスによる対応は可能かどうか。

答

スクールバス全体の効率的な運用について検討していきたい。コミュニティバスについても、学校の開始時間や下校時間に合わせることでできないか、バスの時刻については関係機関と協議したいと考えている。

